

## 【ご参考】

下記は 2020 年 10 月 13 日に NY で配信したリリースの概略部分の参考和訳です。本文と原文の内容に相違がある場合は原文が優先します。原文リリースは[こちら](#)からご覧いただけます。

## JP モルガン・チェース、2020 年第 3 四半期決算<sup>1</sup>を発表

2020 年第 3 四半期: 純利益 94 億ドル、EPS2.92ドル

- 株主資本利益率(ROE)15%、有形自己資本利益率(ROTCE)<sup>2</sup>19%
- 普通株ベース Tier1 自己資本比率<sup>3</sup> 標準的手法 13% 先進的手法 13.8%
- 配当性向<sup>4,5</sup> 97%

### 2020 年第 3 四半期(以下、当期)の業績概要

#### 会社全体

- 当期収益は 291 億ドル、管理ベースでは 299 億ドル<sup>2</sup>
- クレジットコストは 6 億 1100 万ドル(5 億 6900 万ドルの引当金の戻入れを含む)
- 平均コア貸出金<sup>6</sup>は前年比 1%増、平均預金残高は前年比 30%増
- 1.3 兆ドルの流動性(HQLA および抵当権設定のない有価証券<sup>7</sup>を含む)

#### CCB: コンシューマー&コミュニティ・バンキング (当期 ROE: 29%)

- 平均預金残高は 28%増、顧客投資資産は 11%増
- 平均コア貸出金<sup>6</sup>は 7%減、クレジットカード販売取扱高<sup>8</sup>は 8%減
- モバイルカスタマー数は 10%増

#### CIB: コーポレート&インベストメント・バンク (当期 ROE: 21%)

- グローバル投資銀行業務の手数料収入は 9%増の 22 億ドル
- グローバル投資銀行業務の手数料収入の第 3 四半期までのウォレット・シェアは 9.4%で業界トップ維持
- フィクスト・インカム・マーケットツ収益 29%増、エクイティ・マーケットツ収益 32%増で、マーケットツ業務収益は 30%増の 66 億ドル

#### CB: コマーシャル・バンキング (当期 ROE: 19%)

- インベストメント・バンキング収益は 20%増の 8.4 億ドル
- 平均コア貸出金は 5%増、平均預金残高は 44%増

#### AWM: アセット・ウェルスマネジメント (当期 ROE: 32%)

- 運用資産残高(AUM)は 16%増の 2.6 兆ドル
- 平均コア貸出金は 13%増、平均預金残高は 23%増

## 【ご参考】

### 特記事項

- 会社全体として訴訟費用 5 億 2400 万ドルを含む (1 株当たり利益 (EPS) \$0.17 減少)

### 営業レバレッジ

- 当期費用は 169 億ドル、オーバーヘッド比率は 58%、管理ベース<sup>2</sup>で 56%

### 資本還元

- 普通株式配当 28 億ドル、1 株当たり 0.90 ドル
- 自社株買いの停止期限は 2020 年第 4 四半期末まで延長<sup>9</sup>

### 盤石な財務基盤

- 1 株当たり簿価は 5% 増の 79.08 ドル、有形資産 1 株当たり簿価<sup>2</sup>は 6% 増の 63.93 ドル
- バーゼル III 普通株ベース Tier1 自己資本<sup>3</sup>は 1,980 億ドル、同標準的手法<sup>3</sup>は 13.0%、先進的手法<sup>3</sup>は 13.8%
- 全社ベース SLR (補完的レバレッジ比率) は 7.0%<sup>3</sup>

### お客様や地域社会のために

- 当期の融資および資本調達<sup>10</sup>実施額は 1.8 兆ドル
  - 個人のお客様向け融資 1,640 億ドル
  - 米国のスモール・ビジネス向け融資 140 億ドル
  - 法人向け融資 6,110 億ドル
  - 法人および非米国政府機関向けに実施した資本調達 8,850 億ドル
  - 非営利団体および米国政府機関(州、自治体、病院、大学)向けに実施した融資・資本調達は 820 億ドル
- 中小企業向けの給与保護プログラムへの融資 280 億ドル

- 
1. 記載されているパーセンテージは、特に注記のない限り前年同期比。
  2. 管理ベース会計を含む非 GAAP 財務指標に関する注記は英文リリース 6 頁を参照。追加注記は 7 頁を参照。
  3. 2020 年第 1 四半期に発効された CECL 資本経過措置規定を含め、COVID-19 パンデミックに対応して連邦準備制度理事会(「連邦準備制度」)が提供した救済措置を反映しています。2020 年 9 月 30 日に終了した四半期は、CECL 資本経過措置規定の影響により、普通株式等 Tier1 資本は 64 億ドルに増加しました。SLR は、米国債および連邦準備銀行の預金の一時的な除外を反映しています。COVID-19 パンデミックに関する規制動向については 2020 年 6 月 30 日に終了した四半期のフォーム 10-Q の四半期報告書の 11-12 ページ、キャピタル・リスク・マネジメントについては同 49-54 ページを参照して下さい。資本指標の詳細については、当社の 2019 年度フォーム 10-K の 85-92 ページのキャピタル・リスク・マネジメントの項目を参照して下さい。
  4. 過去 12 カ月 (LTM)
  5. 従業員持株分を除く
  6. 2020 年第 3 四半期、特定の公正価値オプションで選択された貸付関連のポジションをトレーディング資産からローンへ再分類しました。前期金額は、当期表示に合わせるために修正しています。
  7. 適格流動資産(「HQLA」)は、流動性カバレッジ比率(「LCR」)に含めることのできる抵当権設定の無い流動資産の平均額を表し、銀行以外の関連会社に譲渡できない JP モルガン・チェース銀行の超過 HQLA を除外します。株式や債券などの抵当権設定の無い有価証券には、銀行以外の関連会社に譲渡できない JP モルガン・チェース銀行の超過流動性の一部として含まれる HQLA 適格証券が含まれます。連邦住宅貸付銀行(「FHLB」)の借入能力および連邦準備銀行の貸出は含まれていません。追加情報については、2020 年 6 月 30 日に終了した四半期のフォーム 10-Q の当社の四半期報告書の 55-59 ページ、流動性リスク管理の項目を参照して下さい。
  8. コマーシャル・カードは除外
  9. 2020 年 9 月 30 日、COVID-19 パンデミックへの対応として 2020 年第 4 四半期末まで自社株買いを一時的に中止することを発表。
  10. 顧客向け与信枠はローンおよびコミットメントを含む新規および継続更新された与信枠を指します。